

「江西中学校区で目指す子どもの姿」

1 中学校区で目指す子どもの姿

※「中学校を卒業するときにこのような子どもであって欲しい」と願う姿。

- 思いやりを持ち、自分だけでなく周りの人も大切だと考えることができ、自分の行動を律することができる子ども
- ひとりで生き抜く力を持った社会に通用する子ども
- 自分に自信が持てる子ども

2 設定理由

※校区の子どもの現状、目指すこどもの姿に込めた思い。

- 地域を愛し、将来地域を支え、街中ながらの活動に積極的に参加できる人間でありたいと願っています。そのため、人とかかわりを大切にし、コミュニケーション能力を高め、社会の規範を守る意識を持った節度ある人間でいて欲しい。
- 成功、失敗の体験を多くする。その経験を生かしてたくましく育てて欲しい。

3 今後の取組に向けて

- 中学校区で取り組む道徳の3つの共通課題を進めていくとき、複数の小学校間の取り組みや実践を統合して、どのように中学校に引き継いでいくのか。
- 中学校区での取り組みを進めていく組織的な位置づけが今はないので、今後どうしていくか。
- 複数中学校区にまたがる小学校を含む中学校区は、取り組みの一貫性を保つことが大きな課題である。